

めじろむつみクラブ（MMC）会報

[第18号] 2010年(平成22年)8月31日発行

特定非営利活動法人（NPO）
めじろむつみクラブ（MMC）事務局
住所：八王子市めじろ台2-37-12
tel：080-1038-6875
<http://www.hachioji-mmc.com/>

残暑とは名ばかり連日の記録破りの猛暑、如何お過ごしですか、
お見舞い申し上げます。決して無理をせず、支え合い、元気に乗り越えましょう！



高齢者のための家事支援活動と併行して、地域の交流を目的として開催するMMCの文化イベントも益々充実してまいりました。

去る8月1日の「MMCサマーコンサート」は満席になる盛況でした。内容は後段をご覧ください。

また、秋の風物詩「MMC趣味の作品展」は11月27～28に開催します。

沢山の作品展示を広く期待して会員以外も自由に参加、多数の方のご来場をお待ちします。

(理事長 高橋光男)

1. 22年度のMMCの総会 無事終了

5月23日開催され、21年度の報告、22年度の計画、予算等が満場一致で承認されました。

また北澤 昇、佐藤正一、宮川一雄の各氏が新たに理事に就任しました。

2. 22年度作業の状況

(1) 生活支援事業

8月25日までの作業件数は49件(前年度は48件)行っています。
変わった作業としては竹垣設置、ベランダ塗装、屋根ひさし補修、
庭に平板ブロック敷設、屋内階段手摺取付等があります。

(2) 地域交流事業

1) 有償作業

空地草刈等作業箇所は延べ10箇所(前年度は13箇所)です。
変わった作業としてはめじろ台祭りの手伝いがあります。



平板ブロック敷設

3. 広報活動

6月5日、北野市民ホールで21年度市民企画事業 補助金受領組織の成果発表会が行われました。
MMCは21年度にサマーコンサート、落語公演で補助金を頂きその成果を発表すると共に会報誌、パンフレットを配布して広報活動を行いました。

「見習作業員の眩き」

小生67才にして見習作業員、主な仕事は「植木の剪定」「空き地の草刈」まったく未知の世界だ。
先輩諸氏の指導を受け、やおら木に登れば哀れな程の尻ツピリ腰で恐る恐る枝に鉋を入れる。何とか形を整え周りを見れば先輩は3倍以上の進み具合。

それではと草刈に挑戦、コツを教わり「これなら出来そう」、然しながら腰をおとして1時間も作業をすると猛烈な腰の痛み、古傷の腰痛だ。それに今年の暑さは異常、汗が滝のように噴き出してくる。全身汗まみれ泥まみれ「熱中症」を防ぐためこまめに水分を補給する。時には理事長、事務局からの差し入れの冷えた飲み物の爽快な喉越しは、まさに至福の瞬間だ。過酷な環境の中、時には冗談を言い合いながら黙々と作業に取り組む姿に充実した表情があふれる。(次ページに続く)

1日の作業が無事に終了し、依頼主に報告、「御苦労様・有難うございます」と感謝の言葉に疲れが吹っ飛ぶ。お互いが「お疲れ様でした」と声を掛け合う。そこには一丁前の顔をした自分もいる。何とか一日も早く先輩諸氏の技術を学び戦力の一員になりたいと願い帰路に就く。家に帰り冷えたビールを一気に飲み干し「ひとごち」つく、さあ一次の作業はいつかなと思う日々だ。

4. MMCサマーコンサート2010

アマチュアアンサンブルによるマンドリンミニコンサートと津軽三味線弾き語り 一好評裡に終わる一日時：平成22年8月1日（日） 13時30分～15時30分
場所：めじろ台第一会館
入場料：300円



今回のコンサートは今迄実施してきた内容を少し変えて、第1部マンド演奏、休憩後、第2部津軽三味線弾き語り で開催しました。開場時刻は13時でしたが、当日は34度近くの猛烈な暑さでもあり、時刻を繰り上げて、涼しい会館の中で開演をさせていただきました。定員80名のところ99人もの入場者で、会館内の椅子（スリッパも）一部の方には立っての鑑賞となってしまいました。

第1部マンドリン演奏は、八王子マンドリンクラブ「アンサンブルマルベリー」中村一男さん他8人のメンバー。

曲目も「ハイドンのセレナーデ」「ドリゴのセレナーデ」の小夜曲をはじめ、イタリア民謡、タンゴ（「ラ・クンパルシータ」ほか）、「花嫁人形」「椰子の実」と言った日本の唱歌メドレーと多彩で、いずれもポピュラーな曲目ばかり。アンコール曲は、お馴染みの「丘を越えて」。子供さんから高齢者まで多いに楽しんで戴けたことと思います。

5分間の休憩後、2丁目在住・第二むつみ会会員・長谷川光徳さんの津軽三味線弾き語り。



若い頃のご自分と津軽三味線、津軽地方との運命的な出会い、かの高橋竹山さんとの出会い。「津軽あいや節」などにみられる津軽の民謡に北前船の影響を受けていることなどなど、ご自分の病気のことも添えて、分りにくい津軽弁を交え、淡々とした語り、ユーモアにも溢れ、心に響くものがありました。今回は、津軽地方の西半分のお話し。演奏終了後、「是非この続きをお聴きしたい」とか「津軽三味線もよかったが、語りにとっても感動した」などの声が寄せられていました。演奏が終わり未だ舞台におられる長谷川さんを囲んで、10数人の方が、津軽三味線について、いろいろ質問している光景も印象的でした。会場設営、後片付けなどに取り組んで戴いた会員の皆さんに改めて感謝します。

（講座開催事業担当）

5. 新会員の紹介

22年度4月16日以降、山嶋 昭、八巻和子、山崎 勉、茶谷他壽子、甲斐喜美容、島津としえ、松尾隆二、行友修明、帰山 清さんが入会されました。（8月25日現在）
会員総数は144名になりました。

6. 今後のイベント（計画）

1）第6回趣味の作品展は、11月27日（土）～28日（日） めじろ台第一会館。後日応募のご案内をします。